

# シマカンギク

【 *Chrysanthemum indicum* 】

科名 キク科

属名 キク属

## 薬効・用途

野菊花の基原植物とされる。頭花（菊花キクカ）は解熱、解毒、消炎作用があり、風邪、胃腸炎、湿疹、高血圧、腫物などの治療に用いられる。釣藤散、杞菊地黄丸などの漢方方剤に配合される。



・花期：10～12月

## 備考

多年草。近畿地方以西、四国、九州、台湾、朝鮮、中国に分布する。和名の由来は、寒期に花をつけ、中国の島に分布していたものが植えられていたことによる。また、花を油に漬けて薬用にすることから「アブラギク」の別名がある。両性花。